



お願いとご注意

— 重要なお知らせ —

SoftBank 0015C

2010年11月第1版発行 ソフトバンクモバイル株式会社

製造元: Samsung Electronics Co., Ltd.

Printed in Korea
Code No.: GH68-31457A
Japanese. 11/2010. Rev.1.0

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

安全のために

こんな使いかたはやめましょう。



分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。
火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。
電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。



落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。



防水を過信しないでください。
防水であっても、水中に沈めたり大量の水をかけると、内部に水が入り火災や感電の原因となります。また、真水以外はかけないでください。



本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れたり、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。
電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。



高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。
機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

マナーを守ろう！

携帯電話を快適に使うために、マナーを守りましょう。



電車の中では、周りの方にご迷惑にならないよう、ご注意ください。新幹線の中では、デッキなど迷惑にならない場所まで移動して使用してください。



レストランなどの静かな場所では、声の大きさに注意しましょう。マナーモードをご利用ください。

周りの方の迷惑になることがあります



混雑した場所では、電源を切るように心がけてください。



映画館、劇場、美術館などでの鑑賞中や図書館などでは電源をお切りください。

安全のために使用が禁止されています



運転中は、携帯電話を使用しないでください。交通事故の原因となります。運転中の携帯電話の使用は罰則の対象となります。



本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。



病院、研究所など携帯電話の使用が禁止されている場所では、電源をお切りください。医療機器などに影響をおよぼす場合があります。



電車やバスなどの優先席近くでは電源をお切りください。ペースメーカーなど生命にかかわる機器に影響をおよぼすことがあります。



ゴルフ場など野外で雷鳴が聞こえたときは、落雷の恐れがありますので、使用しないでください。

お買い上げ品の確認

SoftBank 001SC 本体と次の付属品がそろっていることをお確かめください。付属品は、オプション品としても取り扱いしております。

付属品、オプション品につきましては、お問い合わせ先（☎P.33）までご連絡ください。

● 001SC 本体



● 電池パック【SCBAY1】



● クイックスタート



● お願いとご注意（本書）



● 保証書



● 001SC の充電には、ソフトバンクが指定した充電器（オプション品）を使用してください。

● 001SC では microSD™ / microSDHC™ メモリカードに対応しています。ご利用にあたっては、市販の microSD™ / microSDHC™ メモリカードを購入してください。

● 本書では、microSD™ / microSDHC™ メモリカードを「メモリカード」と記載しています。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、お読みになったあとは大切に保管してください。

- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 本製品の故障、誤動作または不具合などにより、通話などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} 」を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
	警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} 」を負う可能性が想定される」内容です。
	注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} のみの発生が想定される」内容です。

※1 重傷とは、失明・けが・高温やけど・低温やけど（体温より高い温度の発熱体を長時間肌にあてていると紅斑、水泡などの症状を起こすやけど）・感電・骨折・中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院や長期の通院を要するものをさします。

※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

内容をよく理解したうえで本文をお読みください。

	禁止	禁止（してはいけないこと）を示します。		濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示します。
	分解禁止	分解してはいけないことを示します。		指示	指示に基づく行為の強制（必ず実行していただくこと）を示します。
	水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示します。		電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示します。

本機、電池パック、USIM カード、充電器（オプション品）、メモリカード（オプション品）の取り扱いについて（共通）



危険

本機に使用する電池パック・充電器（オプション品）は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定品以外のものを使用した場合は、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、充電器の発熱・発火・故障などの原因となります。

分解・改造・ハンダ付けなどお客様による修理をしないでください。

火災・けが・感電などの事故または故障の原因となります。また、電池パックの漏液・発熱・破裂・発火などの原因となります。

電話機の改造は電波法違反となり、罰則の対象となります。

本機内部・電池パック・充電器を濡らさないでください。

水やペットの尿などの液体が本機内部に入ったときに濡れたまま放置したり、濡れた電池パックを充電すると、発熱・感電・火災・けが・故障などの原因となります。使用場所、取り扱いにご注意ください。

高温になる場所（火のそば、暖房器具のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など）で充電・使用・放置しないでください。

機器の変形・故障や電池パックの漏液・発熱・発火・破裂の原因となります。また、ケースの一部が熱くなり、やけどなどの原因となることがあります。

本機に電池パックを取り付けたり、充電器を接続する際、うまく取り付けや接続ができないときは、無理に行わないでください。電池パックや端子の向きを確かめてから、取り付けや接続を行ってください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示



分解禁止



水濡れ禁止



禁止



禁止



警告

本機・電池パック・充電器を、加熱調理機器（電子レンジなど）・高圧容器（圧力釜など）の中に入れて、電磁調理器（IH 調理器）の上に置いたりしないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や、本機と充電器の発熱・発煙・発火・故障などの原因となります。

プロパンガス、ガソリンなどの引火性ガスや粉塵の発生する場所（ガソリンスタンドなど）では、必ず事前に本機の電源をお切りください。また、充電もしないでください。

本機の熱でガスに引火する恐れがあります。プロパンガス、ガソリンなど引火性ガスや粉塵の発生する場所で使用すると、爆発や火災などの原因となります。

落としたり、投げたりして、強い衝撃を与えないでください。

電池パックの漏液・発熱・破裂・発火や火災・感電・故障などの原因となります。

使用中、充電中、保管時に、異音・発煙・異臭など、今までと異なることに気づいたときは、次の作業を行ってください。

- 1 コンセントから充電器を持ってプラグを抜いてください。
- 2 本機の電源を切ってください。
- 3 やけどやけがに注意して、電池パックを取り外してください。

異常な状態のまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

充電端子や外部接続端子に水やペットの尿などの液体や導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないようにしてください。また内部に入れないようにしてください。

ショートによる火災や故障などの原因となります。



禁止



指示



禁止



指示



禁止

⚠ 注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。

落下して、けがや故障などの原因となります。パイプレータ設定中や充電中は、特にご注意ください。



禁止

乳幼児の手の届かない場所に保管してください。

誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。



指示

子供が使用する場合は、保護者を取り扱い方を教えてください。使用中においても、指示どおりに使用しているかをご確認ください。

けがなどの原因となります。



指示

電池パックの取り扱いについて

⚠ 危険

電池パックのラベルに記載されている表示により、電池の種類を確認したうえで、ご利用・処分をしてください。

表示	電池の種類
Li-Ion00	リチウムイオン電池

火の中に投下しないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

釘を刺したり、ハンマーでたたいたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

電池パックの端子に、針金などの金属類を接触させないでください。また、導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）と一緒に電池パックを持ち運んだり保管したりしないでください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



禁止

電池パック内部の液が眼の中に入ったときは、こすらず、すぐにきれいな水で洗い流し、ただちに医師の診察を受けてください。

失明などの原因となります。



指示

⚠ 警告

電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合は、ただちに本機の使用をやめ、きれいな水で洗い流してください。

皮膚に傷害を起こすなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

電池パックの使用・充電中・保管時に、異音・発熱・変色・変形など、今までと異なることに気づいたときは、やけどやけがに注意して電池パックを取り外し、さらに火気から遠ざけてください。

異常な状態のまま使用すると、電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させるなどの原因となります。



指示

⚠ 注意

不要になった電池パックは、一般のゴミと一緒に捨てないでください。

端子にテープなどを貼り、個別回収に出すか、最寄りの「ソフトバンクショップ」へお持ちください。

電池を分別している市町村では、その規則に従って処理してください。



禁止

本機の取り扱いについて

警告

自動車、バイク、自転車などの乗り物の運転中には使用しないでください。

交通事故の原因となります。

乗り物を運転しながら携帯電話を使用することは、法律で禁止されており、罰則の対象となります。運転者が使用する場合は、駐停車が禁止されていない安全な場所に止めてからご使用ください。

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電子機器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。

※ご注意ください。電子機器の例

補聴器・植込み型心臓ペースメーカー・植込み型除細動器・その他の医用電気機器・火災報知器・自動ドア・その他の自動制御機器など

本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。

機内では携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

心臓の弱い方は、着信時のバイブレーション（振動）や着信音量の設定に注意してください。

心臓に影響を与える恐れがあります。

屋外で使用中に雷が鳴りだしたら、ただちに電源を切って屋内などの安全な場所に移動してください。

落雷や感電の原因となります。

赤外線ポートを目に向けて送信しないでください。

目に影響を与える可能性があります。



禁止



指示



指示



指示



指示



禁止

注意

車両電子機器に影響を与える場合は使用しないでください。

本機を自動車内で使用すると、車種によりまれに車両電子機器に影響を与え、安全走行を損なう恐れがあります。

本機の使用により、皮膚に異常が生じた場合は、ただちに使用をやめて医師の診察を受けてください。

本機では材料として金属などを使用しています。お客様の体質や体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などが生じることがあります。

使用箇所	使用材料、表面処理
外装ケース（上部）	SUS / SPRAY
外装ケース（下部）	PC+GF20%(SUS INSERT) / SPRAY
外装ケース（表面）	PC+GF20%(SUS INSERT) / SPRAY
外装ケース（裏面）	PC+GF20% / SPRAY
サイドカバー（充電端子）	PC+Silicon(bonding) / SPRAY
サイドカバー（メモリアカード）	PC+Silicon(liquid) / SPRAY
ヒンジカバー	PC / SPRAY
ねじ	SUS / NI
赤外線ポート	Acrylic+PC / Print
ディスプレイ	Acrylic+PC / Print
着信ライト	PC
カメラ窓	Acrylic+PC / Print
ボタン操作面	PC Sheet(UV Molding) / SPRAY
電池カバー	PC+GF20% / SPRAY

本機に磁気カードなどを近づけたり、挟んだりしないでください。

キャッシュカード・クレジットカード・テレホンカード・フロッピーディスクなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

ストラップなどを持って本機をふり回さないでください。

本人や周りの方の当たったり、ストラップが切れたりして、けがなどの事故や故障および破損の原因となります。



禁止



指示



禁止



禁止

本機を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなる場合がありますので、ご注意ください。

長時間間にふれたまま使用していると、低温やけどになる恐れがあります。

着信音が鳴っているときや、本機でメロディを再生しているときなどは、スピーカーに耳を近づけないでください。

難聴になる可能性があります。

本機を閉閉する際は、指やストラップなどを挟まないようご注意ください。

けがなどの事故や破損の原因となります。

イヤホンを使用するときは音量に気をつけてください。

長時間使用して難聴になったり、突然大きな音が出て耳をいためたりする原因となります。



指示



禁止



指示



指示

充電器（オプション品）の取り扱いについて



警告

充電中は、布や布団でおおったり、包んだりしないでください。

熱がこもって火災や故障などの原因となります。

指定以外の電源・電圧で使用しないでください。

指定以外の電源・電圧で使用する、火災や故障などの原因となります。

ACアダプタ（オプション品）：AC100V～240V（家庭用 AC コンセント専用）

長時間使用しない場合は、充電器を持ってプラグをコンセントから抜いてください。

感電・火災・故障の原因となります。

万一、水やペットの尿などの液体が入った場合は、ただちに充電器を持ってコンセントからプラグを抜いてください。

感電・発煙・火災の原因となります。

プラグにほりこがついたときは、充電器を持ってプラグをコンセントから抜き、乾いた布などでふき取ってください。

火災の原因となります。



電源プラグを抜く



電源プラグを抜く



指示

充電器をコンセントに差し込むときは、充電器のプラグや端子に導電性異物（鉛筆の芯や金属片、金属製のネックレス、ヘアピンなど）が触れないように注意して、確実に差し込んでください。

感電・ショート・火災などの原因となります。

濡れた手で充電器のプラグを抜き差ししないでください。

感電や故障などの原因となります。

雷が鳴り出したら、充電器には触れないでください。

感電などの原因となります。



指示



濡れ手禁止



禁止



注意

お手入れの際は、コンセントから、必ず充電器を持ってプラグを抜いてください。

感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

充電器をコンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、充電器を持ってプラグを抜いてください。

コードを引っ張るとコードが傷つき、感電や火災などの原因となります。

充電器をコンセントに接続しているときは、引っ掛けるなど強い衝撃を与えないでください。

けがや故障の原因となります。



指示



禁止

医用電気機器近くでの取り扱いについて

ここで記載している内容は、「医用電気機器への電波の影響を防止するための携帯電話端末等の使用に関する指針」（電波環境協議会〔平成9年4月〕）に準拠、ならびに「電波の医用機器等への影響に関する調査研究報告書」（平成13年3月「社団法人電波産業会」）の内容を参考にしたものです。



警告

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている場合は、ペースメーカー等の装着部位から22cm以上離して携行および使用してください。

電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を与える場合があります。

自宅療養など医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどに確認してください。

電波により医用電気機器の作動に影響を与える場合があります。

医療機関などでは、以下を守ってください。本機の電波により医用電気機器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 手術室・集中治療室（ICU）・冠動脈疾患監視病室（CCU）には、本機を持ち込まないでください。
- 病棟内では、本機の電源を切ってください。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。
- ロビーなど、携帯電話の使用を許可された場所であっても、近くに医用電気機器があるときは本機の電源を切ってください。
- 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所以を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。

満員電車などの混雑した場所にいるときは、本機の電源を切ってください。付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着されている方がいる可能性があります。電源が自動的に入る設定（アラーム機能など）をしている場合は、設定を解除してから電源を切ってください。

電波により、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器が誤動作するなどの影響を与える場合があります。



指示



指示



指示

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 事故や故障などにより本機またはメモリカードに登録したデータ（電話帳、画像、サウンドなど）が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。大切な電話帳などのデータは、控えをとっておかれることをおすすめします。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 傍受（ほうじゅ）にご注意ください。**
本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
- 傍受とは**
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

自動車内でのご使用にあたって

- 運転中は、本機を絶対にご使用にならないでください。
- 本機をご使用になるために、禁止された場所に駐車しないでください。
- 本機を車内で使用したときは、自動車の車種によって、まれに車向電子機器に影響を与えることがありますので、ご注意ください。

航空機の機内でのご使用について

- 本機の電波により運航の安全に支障をきたす恐れがあるため、航空機内では電源をお切りください。
機内で携帯電話が使用できる場合は、航空会社の指示に従い適切にご使用ください。

機能制限について

- 機種変更または解約した場合、本機では次の機能が利用できなくなります。
 - カメラ
 - メディアプレイヤー
- 本機を長期間お使いにならなかった場合、上記の機能が利用できなくなる可能性があります。

通話料金表示

- ご契約の内容によっては、通話料金表示機能が利用できないことがあります。

お取り扱いについて

- 本機の電池パックを長い間外していたり、電池残量の少ない状態で放置したりすると、お客様が登録、設定した内容が消失または変化してしまうことがありますので、ご注意ください。なお、これらに関しまして発生した損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機は 5 ~ 35℃の範囲でご使用ください。極端な高温や低温環境、直射日光の当たった場所での使用、保管は避けてください。
- カメラ部分に、直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、映像が変色することがあります。
- 本機を落下させたり衝撃を与えたりしないでください。
- お手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本機は精密部品で作られた無線通信装置です。絶対に分解、改造はしないでください。
- 本機のディスプレイを堅いものでこすったり、傷つけないようにご注意ください。
- ステレオヘッドフォンの中には開放型ものがあり、音が外に漏れることがあります。周りの方の迷惑にならないようにご注意ください。
- 本機に無理な力がかかるような場所には置かないでください。故障やけがの原因となります。
- 本機をスボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり座席や椅子などに座らないでください。特に、厚い生地や衣服のときはご注意ください。
- かばんなどに入れるときは、重たいもの下にならないようにご注意ください。
- 本機の充電端子／外部接続端子に指定品以外の商品は取り付けないでください。誤動作を起こしたり、本機を傷めることがあります。

- 電池パックを取り外すときは、必ず本機の電源を切ってから取り外してください。データの登録やメールの送信などの動作中に電池パックを取り外さないでください。データの消失、変化、破損などの恐れがあります。
- 本機はディスプレイ右上に空気穴を実装しています。内部気圧を調整するための機構であり、ご利用中や保護フィルムなどを貼る際に塞がないようご注意ください。
※ レシーバーの音質不良などの原因になる可能性があります。

ボタン操作面がふくらむ現象について

- 電池カバーを取り付けた場合や、急激な気圧の変化（高山地帯や飛行機の搭乗中など）によりボタン操作面がふくらむことがあります。異常ではありません。しばらくすると元に戻ります。
- 空気が本機内部に入ったときは、端子キャップを開けることで空気が抜けます。
- 電池カバーを閉じるときは、外部から空気が入らないようにゆっくと閉じてください。
- ボタン操作面のふくらんだ部分を強く押ししたり、先のとがったもので傷つけないようにしてください。しばらくすると元に戻ります。

光センサーの動作について

- 周りの明るさを感じて、ディスプレイの明るさを最適な明るさに調整する機能です。
- 周囲の環境によってはディスプレイが繰り返し明るくなったり、暗くなったりする場合があります。
- 自動調整を解除する場合は以下の操作を行ってください。ディスプレイの明るさを調節できます。

- 1  → 「設定」 → 「ディスプレイ設定」
- 2 「バックライト」 → 「明るさ」 →  (チェック解除) →  で明るさを調節 →  (OK)

安全に通信するしくみ(SSL / TLS)

本機では、あらかじめ認証機関から発行されたサーバ証明書が登録されています。登録されているSSL / TLSを利用できます。

- セキュリティで保護されている情報画面を表示するときは、確認画面で **OK** (OK) を押します。

注意

• SSL / TLS の利用について

セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合、お客様は自己の判断と責任においてSSL / TLSを利用するものとします。

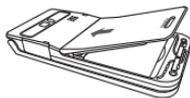
お客様によるSSL / TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である日本ペリサイン株式会社、サイバートラスト株式会社、エントラストジャパン株式会社、GMOグローバルサイン株式会社、RSAセキュリティ株式会社、セコムトラストシステムズ株式会社、株式会社コモドジャパンは、お客様に対しSSL / TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。万一、何らかの損害がお客様に発生した場合でも一切責任を負うものではありませんので、あらかじめご了承ください。

電池カバーを取り付ける

注意

- 電池カバーの取り付けについて
電池カバーを取り付ける前に、電池カバーレバーが左側にあることを確認してください。

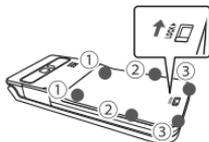
① 電池カバーを上端に合わせる



② ●印の①を両手でしっかり押し込む

- ③ ①が浮き上がらないことを確認しつつ、●印の②、③を順に押し完全に閉める

④ 電池カバーレバーを「Lock」(右端)に完全にスライドする



注意

• 防水 / 防塵性能について

電池カバーと端子キャップを取り外すときは、本体に水滴等が付いている場合は、よく拭き取ってから開けてください。装着するときは、ゴムパッキンと本体ケース面に異物が付着していないことを確認して、浮きが無いように全体をしっかり閉めてください。

防水／防塵性能について

本機の防水／防塵性能

本機は、端子キャップをしっかりと閉じ、電池カバーを取り付けてロックした状態で、IPX5（旧 JIS 保護等級 5）^{※1}、IPX7（旧 JIS 保護等級 7）^{※2} 相当の防水性能および IP5X（JIS 保護等級 5）^{※3} 相当の防塵性能があります。

※ 1 IPX5 相当：内径 6.3mm の注水ノズルを使用し、約 3m の距離から約 12.5 リットル／分の水を最低 3 分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を保つことを意味します。

※ 2 IPX7 相当：常温で水道水、かつ静水の水深 1m の水槽に本機を静かに沈め、約 30 分間水底に放置しても、電話機内部に浸水せず、電話機としての機能を保つことを意味します。

※ 3 IP5X 相当：保護度合いを指し、直径 75 μ m 以下の塵埃（じんあい）が入った装置に電話機を 8 時間入れてかかはんざせ、取り出したときに電話機の機能を保ち、かつ安全を維持することを意味します。

● **実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。**

● **本機は、IPX5／IPX7 の防水および IP5X の防塵性能がありますが、埃、砂、泥、金属粉、食べこぼし、清涼飲料水などが入った場合には、故障の原因となることがあります。**

ご使用にあたっての注意事項

- 電池カバーは確実にロックし、端子キャップはしっかりと閉じてください。接触面に細かいゴミ（髪の毛 1 本、砂粒 1 粒、微細な繊維など）がわずかでも挟まると、水や粉塵が進入する原因となります。
- 端子キャップや電池カバーが開いている状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外してください。
- 本機が濡れているときは、ボタン操作面やヒンジ部などの隙間から水分が入り込んでくる場合がありますので、水抜きをし、乾いたきれいな布でふき取ってください。濡れたまま放置しないでください。
- 雨がかかっている最中、電話機に水滴がついているとき、または、手や本機が濡れているときは、内部に浸水することを防ぐため、電池カバーや端子キャップの開閉は絶対にしないでください。完全に乾かした後にゆっくりと電池カバーや端子キャップの開閉をしてください。万一水などの液体が内部に入った場合は、そのまま使用せずに電源を切り、電池パックを外した状態で「ソフトバンクショップ」までご連絡ください。
- 端子キャップや電池カバーの周辺が濡れているときは、内部に浸水することを防ぐため、完全に乾かした後にゆっくりとカバーを開閉してください。
- 常温（5℃～35℃）の真水・水道水以外の液体につけないでください。

防水（水周りでのご使用）／防塵に関するご注意

- 本機に真水や水道水以外の液体（石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水／海水／プールの水／温泉、熱湯／薬品／汗など）をかけた、つけたりしないてください。また、砂や泥が付着しないようにしてください。
- 万一本機に真水や水道水以外の液体が付着してしまった場合は、直ちに水で洗い流してください。やが弱めの水流（6リットル／分以下、常温（5℃～35℃）の水道水）で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置で洗えます。電池カバーを取り付けてロックした状態で、外部接続端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用（本機の開閉やキー操作を含む）しないでください。
- 本機は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水（6リットル／分を超える）を当てたり、水面に落下させたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気の多い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間利用しないでください。
- 本機は温度：5℃～35℃、湿度：35％～90％の範囲でご使用ください（風呂場などでの一時的な使用に限る、温度36℃～40℃の範囲で可能）。
- 本機は耐熱設計ではありません。サウナでは使用しないでください。また、ドライヤーなどの温風はあてないでください。
- コントラの扉や冷蔵庫の中など極端に高温・低温になるところに置かないでください。
- マイク、レシーバー、スピーカー一部の穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥を行ったらうでご使用ください。乾燥後は、通常の音量に戻ります。
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。レシーバー、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になっているから持ち込んでください。万一結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 本機は水に漬けません。
- 強い雨の中では使用しないでください。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 0℃以下の環境下では、ボタンが押しづらくなることがあるので注意してください。

防水／防塵性能を維持するためのご注意

- 落下させるなど、本体に強い衝撃を与えたり、空気穴、マイク、レシーバー、スピーカーなどを綿棒やとがったものでつついたり、異物を入れないでください。
- 端子キャップや電池カバーのゴムパッキンは防水／防塵性能を維持するうえで重要な役割を担っています。はがしたり、傷つけないでください。また、ゴミが付着しないようにしてください。
- 端子キャップのすき間に、先のとがったものを差し込まないでください。ゴムパッキンが傷つき、水や粉塵が進入する原因となることがあります。
- イヤホンマイクや充電器などを、端子キャップが反対方向に長時間開くように挿入しないでください。端子キャップが変形してしまうと、防水／防塵性能が維持できません。
- 端子キャップのゴムパッキンが傷ついたり、変形したときは、ゴムパッキンを交換してください。
- 防水／防塵性能を維持するため、ゴムパッキンは異常の有無にかかわらず、2年ごとに交換をおすすめします。ゴムパッキンの交換については、「ソフトバンクショップ」までご連絡ください。
- 電池カバーや端子キャップに劣化、破損があるときは、防水／防塵性能を維持できません。その場合は、「ソフトバンクショップ」までご連絡ください。

充電時のご注意

- 電池パック・充電器・オプション品は、防水／防塵に対応していません。屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。また、充電しないときでも、風呂場などに持ち込まないでください。
- 本機が濡れているときは絶対に充電しないでください。感電や回路のショートなどによる火災・故障の原因となります。
- 外部機器端子の端子キャップを開いて充電したときには、充電後しっかりと端子キャップを閉じてください。
- 濡れた手で充電器に触れないでください。感電の原因となります。
- 充電器は、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

本機が濡れたときの対処は、「水抜きのかた」（●P.23）を参照してください。

本機の洗いかた

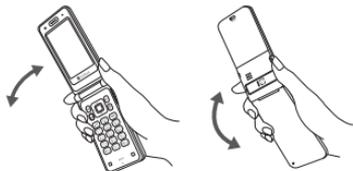
本機に汚れ、ホコリ、砂、清涼飲料水などが付着したときは、汚れを軽く布で除き、やや弱めの水流 [6 リットル/分以下、常温 (5℃～35℃) の水道水] で蛇口やシャワーから約 10cm 離して洗います。電池カバーを取り付けた状態で、端子キャップが開かないように押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください。

- 電池カバーや端子キャップが、きちんと閉まっていることを確認してから洗ってください。
- 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
- 乾燥のために電子レンジには絶対入れないでください。電池パックを漏液・発熱・破裂・発火させる原因となります。また、本機を発熱・発煙・発火させたり回路部品を破壊させる原因となります。
- 乾燥のためにドライヤーの温風をあてたり、高温環境に放置しないでください。本機の変形、変色、故障などの原因となります。

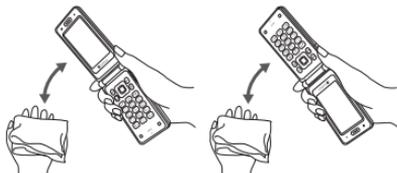
水抜きのしかた

水に濡れたあとは、必ず水抜きと乾燥を行ってください。

- 1 本機の表面を乾いたきれいな布でふく
- 2 本機をしっかりと持ち、20 回程度振って十分に水抜きを行う



- 3 乾いたきれいな布を本機の隙間部(マイク、レーザー、スピーカー部など)に押し当ててふき取る

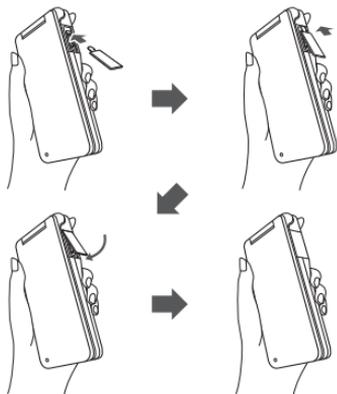


- 4 常温で 2～3 時間放置して十分に乾燥させる

端子キャップの取り付けかた

端子キャップは、取り付けたり、取り外すことが可能です。端子キャップが外れたときは、端子キャップを取り付けてください。

- 1 以下の手順で取り付ける



知的財産権について

著作権などについて

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的のみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものにすぎず、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作人格権などをはじめとする著作権者の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

登録商標について

- 下記一件または複数の米国特許またはそれに対応する他国の特許権に基づき、QUALCOMM 社よりライセンスされています。
Licensed by QUALCOMM Incorporated under one or more of the following United States Patents and/or their counterparts in other nations:
4,901,307 5,490,165 5,056,109 5,504,773 5,101,501 5,506,865 5,109,390 5,511,073 5,228,054 5,535,239 5,267,261 5,544,196 5,267,262 5,568,483 5,337,338 5,600,754 5,414,796 5,657,420 5,416,797 5,659,569 5,710,784 5,778,338
- S! メール、PC サイトブラウザ、S! 速報ニュース、S! 電話帳バックアップ、デコレメール、楽デコ、フィーリングメール、S! 情報チャンネル、お天気アイコン、S-1 バトル、コンテンツ得バック、タダデコ、安心遠隔ロックはソフトバンクモバイル株式会社の登録商標または商標です。
- SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- 「Yahoo!」および「Yahoo!」「Y!」のロゴマークは、米国 Yahoo! Inc. の登録商標または商標です。
- This product contains ACCESS Co., Ltd.'s NetFront Internet browser software. NetFront is a trademark or registered trademark of ACCESS Co., Ltd. in Japan and in other countries.

ACCESS

NetFront®

- 本製品のソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
- THIS PRODUCT IS LICENSED UNDER THE MPEG-4 VISUAL PATENT PORTFOLIO LICENSE FOR THE PERSONAL AND NON-COMMERCIAL USE OF A CONSUMER FOR (i) ENCODING VIDEO IN COMPLIANCE WITH THE MPEG-4 VISUAL STANDARD (MPEG-4 VIDEO) AND/OR (ii) DECODING MPEG-4 VIDEO THAT WAS ENCODED BY A CONSUMER ENGAGED IN A PERSONAL AND NON-COMMERCIAL ACTIVITY AND/OR WAS OBTAINED FROM A VIDEO PROVIDER LICENSED BY MPEG LA TO PROVIDE MPEG-4 VIDEO. NO LICENSE IS GRANTED OR SHALL BE IMPLIED FOR ANY OTHER USE. ADDITIONAL INFORMATION INCLUDING THAT RELATING TO PROMOTIONAL, INTERNAL AND COMMERCIAL USES AND LICENSING MAY BE OBTAINED FROM MPEG LA, LLC. SEE [HTTP://WWW.MPEGLA.COM](http://www.MPEGLA.COM).
- 「着うた[®]」「着うたフル[®]」は、株式会社ソニー・ミュージックエンタテインメントの登録商標です。
- microSD™、microSDHC™ は SD アソシエーションの商標です。
- QR コードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
- Powered by SwiftDecoder™ Copyright ©1996-2007, Omniplanar, Inc. All Rights Reserved.
- Windows、Windows Media は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- 「待ちうた」は、KDDI 株式会社の登録商標です。
- Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。
- その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。



オープンソースライセンスについて

- 本製品には、フリーのオープンソースソフトウェアが含まれています。正式な許可条件、免責条項、承認条件および通知は、SAMSUNG ホームページ (<http://opensource.samsung.com>) で確認いただけます。

携帯電話の比吸収率(SAR)について

本機の携帯電話は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準に適合しています。この技術基準は、人体頭部のそばで使用する携帯電話機などの無線機器から送出される電波が人間の健康に影響を及ぼさないよう、科学的根拠に基づいて定められたものであり、人体頭部に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)について、これが2 W/kg^{*}の許容値を超えないこととしています。この許容値は、使用者の年齢や身体の大きさに関係なく十分な安全率を含んでおり、世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が示した国際的なガイドラインと同じ値になっています。

この携帯電話機「001SC」のSARは0.719 W/kgです。この値は、国が定めた方法に従い、携帯電話機の送信電力を最大にして測定された最大の値です。

個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。また、携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<http://www.tele.soumu.go.jp/je/e/index.htm>

社団法人電波産業会のホームページ

<http://www.arib-empf.org/>

* 技術基準については、電波法関連省令(無線設備規則第14条の2)で規定されています。

「ソフトバンクのボディ SAR ポリシー」について

*ボディ(身体) SAR とは: 携帯電話機本体を身体に装着した状態で、携帯電話機にイヤホンマイク等を装着して連続通話をした場合の最大送信電力時での比吸収率(SAR)のことです。

**比吸収率(SAR): 6分間連続通話状態で測定した値を掲載しています。当社では、ボディSARに関する技術基準として、米国連邦通信委員会(FCC)の基準および欧州における情報を掲載しています。詳細は「米国連邦通信委員会(FCC)の電波ばく露の影響に関する情報」「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」をご参照ください。

***身体装着の場合: 一般的な携帯電話の装着法として身体から1.5センチに距離を保ち携帯電話機の背面を身体に向ける位置で測定試験を実施しています。電波ばく露要件を満たすためには、身体から1.5センチの距離に携帯電話を固定出来る装着身具を使用し、ヘルムクリップやホルスター等には金属部品の含まれていないものを選んでください。ソフトバンクモバイルのホームページからも内容をご確認いただけます。
<http://www.softbankmobile.com.jp/ia/info/public/emf/emf02.html>

「欧州における電波ばく露の影響に関する情報」

この携帯電話機「001SC」は無線送受信機器です。本品は国際指針の推奨する電波の許容値を超えないことを確認しています。この指針は、独立した科学機関である国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が決定したものであり、その許容値は、使用者の年齢や健康状態にかかわらず十分に安全な値となっています。携帯電話機から送出される電波の人体に対する影響は、比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)という単位を用いて測定します。携帯機器におけるSAR許容値は2 W/kgで、身体に装着した場合のSARの最高値は0.246 W/kg^{*}です。SAR測定の際には、送信電力を最大にして測定するため、実際に通話している状態では、通常SARはより小さい値となります。これは、携帯電話機は、通信に必要な最低限の送信電力で基地局との通信を行うように設計されているためです。世界保健機関は、モバイル機器の使用に関して、現在の科学情報では人体への悪影響は確認されていないと表明しています。また、電波の影響を抑えたい場合には、通話時間を短くすること、または携帯電話機を頭部や身体から離して使用することが出るハンズフリー用機器の利用を推奨しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

世界保健機関のホームページ

<http://www.who.int/emf> (英文のみ)

* 身体に装着した場合の測定試験は、FCCが定めた基準に従って実施されています。値は欧州の条件に基づいたものです。

暗証番号について

本機のご使用にあたっては、「操作用暗証番号」「交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）」が必要になります。

操作用暗証番号

お買い上げ時は「9999」に設定されています。本機の各機能を使用するときには使用します。

- 入力した操作用暗証番号は「*」で表示されます。
- 操作用暗証番号を間違えて入力したときは、間違いを知らせるメッセージが表示されます。操作をやり直してください。
- 操作用暗証番号は、本機の操作で変更できません。

- 1 **□** → 「設定」 → 「セキュリティ設定」 → 「暗証番号変更」
- 2 現在の操作用暗証番号を入力 → **□**(OK)
- 3 新しい操作用暗証番号(4～8桁)を入力 → **□**(OK)
- 4 もう一度新しい操作用暗証番号を入力 → **□**(OK)

交換機用暗証番号(発着信規制用暗証番号)

ご契約時の4桁の番号です。ご契約内容の変更や、オプションサービスを一般電話から操作するときや発着信規制サービスの設定を行うときに使います。

注意

- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）をお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先（☎P.33）までご連絡ください。
- 操作用暗証番号や交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 入力を3回続けて間違えると、発着信規制サービスの設定変更ができなくなります。この場合、交換機用暗証番号（発着信規制用暗証番号）の変更が必要となりますので、ご注意ください。詳しくは、お問い合わせ先（☎P.33）までご連絡ください。
- 以前、携帯電話から発着信規制用暗証番号を変更されたお客様は、発着信規制を設定する際に、その変更された番号を入力してください。

PINコードについて

PINコードはUSIMカードの暗証番号です。第三者によるソフトバンク携帯電話の無断使用を防ぐための4～8桁の暗証番号です。

- 「PIN 認証」を「On」に設定すると、USIMカードを本機に取り付けて電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を使用できなくなります。
- PINコードは本機の操作で変更できません。

- 1 **□** → 「設定」 → 「セキュリティ設定」
- 2 「PIN 認証」 → 「On」
- 3 現在のPINコードを入力 → **□**(OK)
- 4 「PIN 変更」
- 5 現在のPINコードを入力
- 6 新しいPINコード(4～8桁)を入力 → **□**(OK)
- 7 もう一度新しいPINコード(4～8桁)を入力 → **□**(OK)

PINコードの入力を間違えたとき

- PINコードの入力を3回続けて間違えると、PINロックが設定され、本機の使用が制限されます。

PINロックを解除するとき

- お問い合わせ先（☎P.33）で、PINロック解除コード(PUKコード)を確認のうえ次の操作を行います。

PINロック解除コード(PUKコード)の入力画面が表示されている状態でPINロック解除コード(PUKコード)を入力 → **□**(OK) → 新しいPINコード(4～8桁)を入力 → **□**(OK) → もう一度新しいPINコード(4～8桁)を入力 → **□**(OK)

- PUKコードを10回間違えると、USIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。その際には、ソフトバンクショップにてUSIMカードの再発行(有償)が必要になります。

ソフトウェア更新

本機のソフトウェアを更新する必要があるかどうかを確認し、必要な場合は通信を利用して最新のソフトウェアに更新できます。

注意

- 確認 更新には、通信料はかかりません。
- ソフトウェア更新には、約 30 分程度かかる場合があります。更新が完了するまで、本機は使用できません。
- ソフトウェア更新を実行する前に電池残量が十分かご確認ください。
- ソフトウェア更新は電波状態のよいところで、移動せずに行ってください。
- ソフトウェア更新中は、ほかの機能は操作できません。
- 必要なデータはソフトウェア更新前にバックアップすることをおすすめします（一部ダウンロードしたデータなどは、バックアップできない場合もあります）。ソフトウェア更新前に本機に登録されたデータはそのまま残りますが、本機の状態（故障など）により、データが失われる可能性があります。データ消失に関しては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ソフトウェア更新中は絶対に電池/バックや USIM カードを取り外したり、電源を切らないでください。更新に失敗することがあります。
- ソフトウェア更新に失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。その場合はお問い合わせ先（●P.33）までご連絡ください。
- ソフトウェア更新後に再起動しなかった場合、電池バックをいったん取り外したあと、再度取り付け、電源を入れ直してください。それでも起動しないときは、ソフトバンクの故障受付（●P.33）にご相談ください。

1 →「ツール」→「便利ツール」→「ソフトウェア更新」

2 「更新開始」→ (Yes)

- (Yes) を押すと、ネットワークに接続します。

3 「今すぐ更新」

- 「今すぐ更新」を選択する前に、「ご利用規約を読む」を選択し、規約をよくお読みください。

4 (OK)

- ソフトウェア更新が実行されます。更新が完了すると、本機が再起動し、完了通知画面が表示されます。

ソフトウェア更新
再起動完了。更新情報
確認中です。

- 操作のご案内については、ソフトバンクモバイルホームページ (<http://www.softbank.jp>) からでもご確認ください。
- 確認や更新に通信料はかかりません。

保証とアフターサービス

保証について

本機をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
 - 内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
 - 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- アフターサービスについてご不明な点は、最寄りのソフトバンクショップまたはお問い合わせ先（●P.33）までご連絡ください。

修理を依頼される場合

ソフトバンクの故障受付（●P.33）または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。

その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。

- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

注意

- 故障または修理により、お客様が登録・設定した内容が消失・変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳やデータフォルダの内容など）や設定した内容が消失・変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本製品を分解、改造すると電波法に触れることがあります。また、改造された場合は修理をお受けできませんので、ご注意ください。

